

平成 30 年 3 月 10 日
九州電力株式会社

川内火力発電所 2 号機 ボイラーの管の修理が完了しました

- ボイラーの管の破孔箇所を修理 -

川内火力発電所 2 号機（石油：50 万 kW）は、2 月 21 日（水）発電機出力 50 万 kW で運転中、ボイラーからの蒸気漏洩の疑いがあったため、22 日（木）0 時 11 分に運転を停止し、点検を行っておりました。（2 月 22 日お知らせ済み）

点検の結果、ボイラーの圧力を検出する配管（外径：34mm）の 1 箇所に破孔を確認したため、当該配管の新管への取替と周辺箇所の点検・手入れを行い、本日 17 時 00 分に修理が完了しました。

当社は、今後とも、発電所の安全・安定運転に努めてまいります。

以 上

[参 考]

○川内火力発電所 2 号機の概要

- ・所在地 鹿児島県薩摩川内市港町字唐山 6110 番地 1
- ・定格出力 50 万 kW（発電所総出力 1、2 号：100 万 kW）
- ・燃料 石油
- ・営業運転開始 昭和 60 年 9 月 27 日
- ・運転時間 約 11 万時間
- ・起動回数 1,435 回

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。